

幼児教育および初等・中等教育に所属する教員の  
実践研究に対する支援事業のご案内

日本情報科教育学会では、標記について以下の要領で実践研究助成事業の募集を行います。会員の皆さまのご応募をお待ちしております。

1. 募集する内容

幼児教育および初等・中等教育における情報教育の実践研究

募集研究テーマ

- (ア) プログラミング教育に関する授業実践
- (イ) 中学校の技術家庭科における情報の技術の授業実践
- (ウ) 高等学校情報科の学習内容、教材研究、学習方法、評価等に関する授業実践
- (エ) 情報教育の教員研修に関する実践研究
- (オ) 幼児教育および初等・中等教育における情報活用能力育成に寄与する実践研究
- (カ) その他、情報科教育に関わる実践的な研究

2. 応募期間

2021年(令和3年)8月1日(日)～2021年(令和3年)10月31日(日)

3. 助成金額および件数

1テーマにつき上限20万円。各年度、1～2件を採択する。

4. 研究期間

次のいずれかとする。

- (ア) 1年3か月：研究の開始は1月とし、終了は翌年の3月末とする。
- (イ) 2年3か月：研究の開始は1月とし、終了は翌々年の3月末とする。

5. 応募資格

本学会の正会員であり、幼児教育または初等・中等教育機関に勤務する個人あるいはグループによる研究であること。

6. 研究成果の報告

研究終了後、速やかに研究実施・成果報告書を作成して提出する。

7. 会計報告

研究終了後、速やかに研究助成金の会計報告を行う。研究助成金の使途を確認するため、領収書はすべて提出する。

8. 研究成果の発表

研究終了後の1年以内に、本学会の全国大会、研究会、学会誌等で研究成果を発表するとともに、本学会のWebページを通じて研究成果を公表する。

## 9. 留意事項

本実践研究助成事業において、本助成事業とは異なる用途に助成金を使用するなど、助成対象者に助成金の不正使用が認められる場合、また、捏造、改ざん、盗用など研究不正が認められる場合は、直ちに研究の助成を停止し、相応の助成金の返還を求める。

## 10. 応募方法と申請期限

①応募申請書は、3ページ目以降の様式を利用して作成する。

②応募申請書の提出期限は、2021年10月31日（日）とし、以下のメールアドレスに応募申請書を提出する。

専用メールアドレス : [sinsei@jaeis.org](mailto:sinsei@jaeis.org)（○を@に変換する）

③採択の発表

2021年12月下旬

## 11. 選考方法

実践研究奨励特別委員会で審査を行い、理事会・評議員会で決定する。

\*実践研究奨励特別委員会が発足するまでは、学会企画・連携委員会が審査を行う。

## 12. 公募の募集窓口（問い合わせ先）

日本情報科教育学会事務局（問い合わせメール：[jaeis-jimu@jaeis.org](mailto:jaeis-jimu@jaeis.org)）

以上

日本情報科教育学会  
2021年度実践研究助成事業  
応募申請書

( 2021/10/31 締切、応募申請書提出用メール：sinsei@jaeis.org ) \*○は@を示す。

申請日時	2021年		月		日
研究テーマ *募集研究テーマ(ア) ～(カ)を記入下さい。					
研究代表者	氏名		所属		
	e-mail アドレス				
共同研究者(共同研究者がいる場合)	氏名		所属		
研究タイトル					
研究目的					
研究方法					
研究計画の概略					
期待される成果					

<b>研究機関</b> (ア) (イ) のどちらかに○を付けて下さい。	(ア) 1年3か月      (イ) 2年3か月		
<b>申請金額</b> (上限20万円)	円 (2年間合計)		
<b>★支出計画の概略</b> 研究に必要な備品、消耗品、旅費などが認められます。  <b>★概要には、各費目の必要性および積算根拠</b> (単価×個数等) について詳細に入力して下さい。	<b>1年目 (1月から翌年の3月末まで)</b>		
	<b>費目</b>	<b>金額 (円)</b>	<b>概要</b>
	<b>2年目 (開始翌年の4月～翌々年の3月末まで)</b>		
	<b>費目</b>	<b>金額 (円)</b>	<b>概要</b>